

【事例発表②】

勤務環境改善の 取り組みについて

医療法人稲門会 いわくら病院
総務課（係長）上田 直之



本荘正彦 「風の果実」(いわくら在住版画家)

医療法人 稲門会
いわくら病院



窓の外に比叡山の風景がひろがる いつもそこにある風景

平安の昔からいわくら精神医療の歴史を見守っている

鍵や鉄格子ではなく信頼関係に根ざした医療のかたち

それは 心に寄り添い人として接することからはじまる

時代が変わっても世の中が変わっても 変わらないものがそこにある

病院設立 1952年(昭和27年)12月

診療科目 総病床数 501床

- 急性期治療病棟1 88床
(精神科 48床
アルコール依存症専門治療病棟 40床)
- 精神一般病棟 233床
- 精神療養病棟 60床
- 認知症治療病棟 60床
- 介護療養型医療施設 60床

外来診療 精神科・アルコール・認知症

施設承認 精神科デイケア・デインイトケア
精神科作業療法・その他

検査設備 CT・胃カメラ・レントゲン等

外来駐車場 14台

関連施設 介護老人保健施設 3施設
特別養護老人ホーム 1施設
訪問看護ステーション 2施設
就労継続支援B型施設 1施設

いわくら病院

〈病院理念〉
愛・信頼・希望 そして癒し

〈経営理念〉
1. 社会から求められる病院づくり
2. 働きがいのある職場づくり
3. 安定した経営基盤の確立

信頼関係を作る場でありたい

当院では「開放医療」を手掛かりに進んできました。その大切にしてきたところを引き継いでやっていきたいと思っています。心の病いを持った方の思いを、病気にまつわることに限定せずその方の真実の姿との理解をもとに、ご本人を中心に、ご家族などの方を取り巻く方々の思いも含めてまっすぐやり得ることを大切にしたいと思っています。そうすることで、その方の今を見つめて、希望につながる一緒に目指せる目標を探し当て、地域の中で当たり前にご方らしく過ごされることを、皆様のお力をお借りして協働させていただく中で、ご本人と一緒に実現していきたいと思っています。

いろいろな困難がないままになっていよいよ限界に達したとき、病気があるのが病状に結実するのだと考えています。たとえ、病気があったとしても、病気にすべてを奪われてしまっているわけでは決してありません。それぞれの方が重ねてこられた貴重な経験の中に、希望につながるものが必ずあります。その経験を持ち寄り学び合おうと、改めて自己理解を深め、すでにお持ちのはずの知恵をさらに豊かにして生かすことで、自尊をもってそれぞれのご希望に向かえるような在り方をご紹介できるように努めたいと思っています。

こうした在り方を尽してもなお、漏れ出てくる病気に對して、ご本人を尊重しお邪魔にならない範囲でお手伝いできることをさせていただきたいと思っています。



いわくら病院院長
袁島豪智(みのしま たけとも)

リハビリテーション棟のご紹介 rehabilitation

その方らしくいきいきと、地域で当たり前暮らせるように

2F ■デイケア・デナイトケア「たいよう」

デイケアセンターは、外来の方を対象にした通所型のリハビリテーション施設です。病気の急性期に集中的な治療を受けるのと同じくらい、回復期の治療はとて大切で、退院後の暮らしや時間は、その後の経過に大きく影響してきます。従って予定がず一人ひとりのペースでゆっくりと、そして自分らしく過ごせる時間を…そんな治療の場をめざしています。



別棟

■就労継続支援B型施設「いきいきいわくら」

就労施設とは、働きながら社会復帰を目指していただく継続施設です。働くことの喜びと責任を感じて頂くこと、そしてその経験を糧に次のステップを目指して頂くことは、とても大切なことと考えています。働きたいという思いを大切に、仕事に就くという夢を形にしていける。また施設名の通り、それぞれの方がいきいきと過ごせる場でありたいと思っています。



1F ■作業療法室

作業療法室では1人1人の状況に合わせた様々な作業活動(OT)を提供しています。絵画や陶芸、園芸、遊芸、俳句、草履工などの個人OTの他にグループOTがあります。



本館のご紹介 main

1F ■外来

受診される方やご家族の皆様が、気持ち良く過ごしていただけるように心がけております。



2F ■地域連携室・医療福祉相談室

地域連携室は、受診やご入院に関する相談窓口の役割を担っております。医療福祉相談室では、病院支援を中心に様々な相談業務を行っています。



3F ■cafe イマジン

カフェの窓からは比叡山の眺望が広がり、入院者やスタッフだけでなく地元の方にも気軽にお話しになる憩いの場となっております。



BlF ■ヘアサロン

南館のご紹介 south

1人1人の思いに耳を傾ける 病気のことだけじゃなく

3F ■アルコール依存症 専門治療病棟「おたぎ」 3病棟

アルコール依存症は心と身体の疾患です。適切な治療が何よりも必要です。専門治療の流れはA.R.P(アルコールリハビリテーション)を実施し、ご家族には家族相談や家族教室も開催し、当事者のみならず家族支援も行っています。25年を超える歴史の中で培われたノウハウを治療に活かします。退院後も薬酒継続ができるように、自助グループや他施設とも協力関係を構築しています。

■精神科急性期治療病棟 7病棟

急性期治療病棟で開放治療は全国的に見ても稀であり、開放感のある入院生活が送れます。早期退院に向けて医師、看護師、臨床心理士、作業療法士、管理栄養士、精神保健福祉士によるチーム医療を行っています。それにより、在院平均約40日間となっています。家族支援及び退院後の訪問看護など、継続した支援活動を行っています。



2F ■精神一般病棟 1、2、5、6病棟

治療回復が遅延されおられる方や、内科合併症をお持ちの方を開放的な環境の中で退院支援を実施しております。



北館のご紹介 north

大切な時間をここで過ごしていただくために私たちにできること

1F ■介護療養型医療施設「レモンの木」 10病棟

歳を重ねても、障害を持ってもその方らしく輝いた人生を送って頂くために大切にケアプランを作成し、それを基に、充実した看護・介護を提供しています。また、精神科薬とも連携し適切な医療が提供される体制も整えております。



3F ■認知症治療病棟「パンの木」 12病棟

認知症疾患の専門治療病棟です。日常生活の中で行われる生活訓練により、食事、排泄、入浴などの生活行動能力の維持、向上を目指します。笑顔がこぼれるような心のふれあいを大切に、ご本人だけでなくご家族にも喜ばれる医療を提供いたしております。



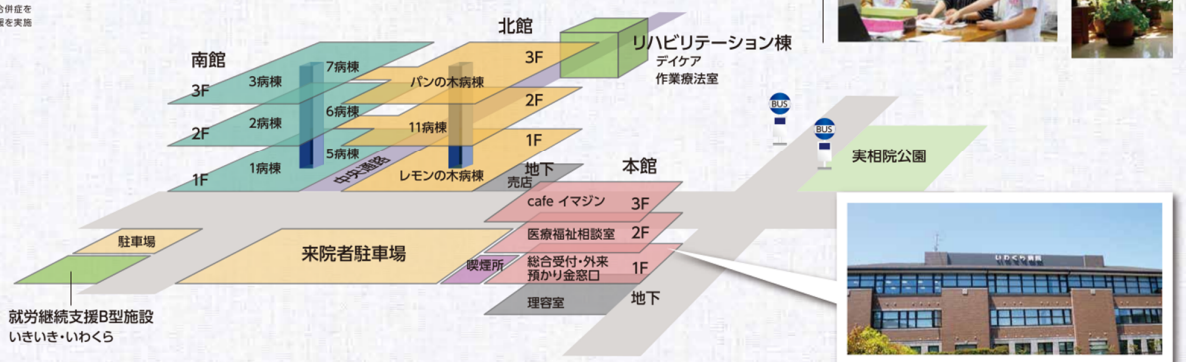
2F ■精神療養病棟(慢性期リハビリ病棟) 11病棟

急性期治療病棟での治療が終わられた方や、長期にわたって入院されている方を対象とした病棟です。SST(社会生活技能訓練)やストレングスマデル(長所や能力、事に働きかける)に注目の関わりを実施し退院促進を行っています。



BlF ■売店、その他

北館BlFには売店・薬局があります。



病院職員の状況 (2018.4.1時点)

- 職員数 372名

- 常勤医師18名
- 看護職員175名
- 看護補助者（常勤換算）52名
- 事務職員 18名
- コメディカル

薬剤師・OTR・PT・PSW・管理栄養士

4

職員統計データ (2017年度データ)

- 男女比率 46%：54%
- 平均年齢 43.6歳
- 平均勤続年数 8.9年 ※過去5年の平均値
- 離職率（全体9.4%看護師10.3%新人0%）
- 年次有給休暇取得率 14.2日 77.7%
- 時間外労働 1人1か月平均 0.5時間

5

精神科特有の（社会的な）背景

- 心の病 = 社会的な偏見・貧困・烙印
- 隔離・収容施設という位置づけ
- 管理的に陥りやすい
- （劣悪な）病院環境 ≡ （劣悪な）労働環境

6

病院風土としての背景

- 医療者の笑顔が患者様の癒し
- 人を大切にするために
まず自分を大切に
- 組合活動（ユニオンショップ）

7

看護部 パンフレット



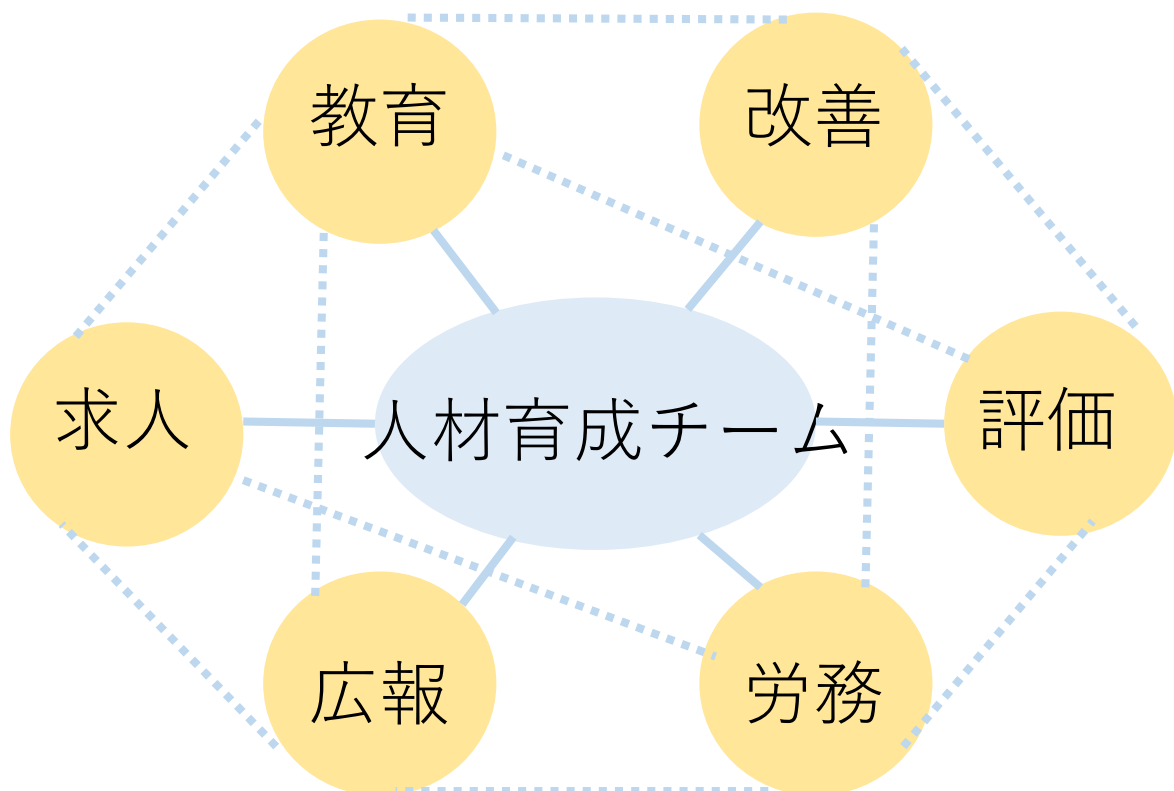
取り組みの経緯

- 2006年 機能評価 (ver4) 受審
- 2009年 人材育成チーム 立ち上げ
- 2011年 機能評価 (ver6) 更新
- 2016年 機能評価更新せず

人材育成チーム

- 2009年から活動開始
- 多職種による検討会議
- 病院運営を多角的な視点でとらえる
「求人」「教育」「改善」
「労務」「評価」「広報」

10



11

改善チームの取り組み

- 接遇向上1分間スピーチ
- サービス向上委員会
- 投書箱の回答
- 機能評価事務局（2011年度で終了）
- TQM活動（2015年度で終了）

12

求人チームの取り組み

- インターンシップ・病院見学会
- 就職フェア
- 学校訪問、奨学金説明会
- チラシ、パンフ、web掲載、HP
- 未来塾（看護学校進学ゼミ）

13

教育チームの取り組み

- 年間教育計画（年間100コマ）
- 新人研修（4日間）の企画運営
- 新人、プリセプター合同合宿
- 研修参加履歴の管理
- 管監セミナー、新役職者セミナー
- ブラッシュアップセミナー

14

広報チームの取り組み

- ホームページの管理
- 病院パンフレット、各種パンフ
- 広報誌「場あ」の企画制作
- 創立記念イベントの主催
- 情報管理、文書管理

15

労務チームの取り組み

- 就業規則、36協定など
- 法改正への対応
障害者雇用・派遣抵触日・無期化 etc
- 職員統計データ
- 各種助成金 その他

16

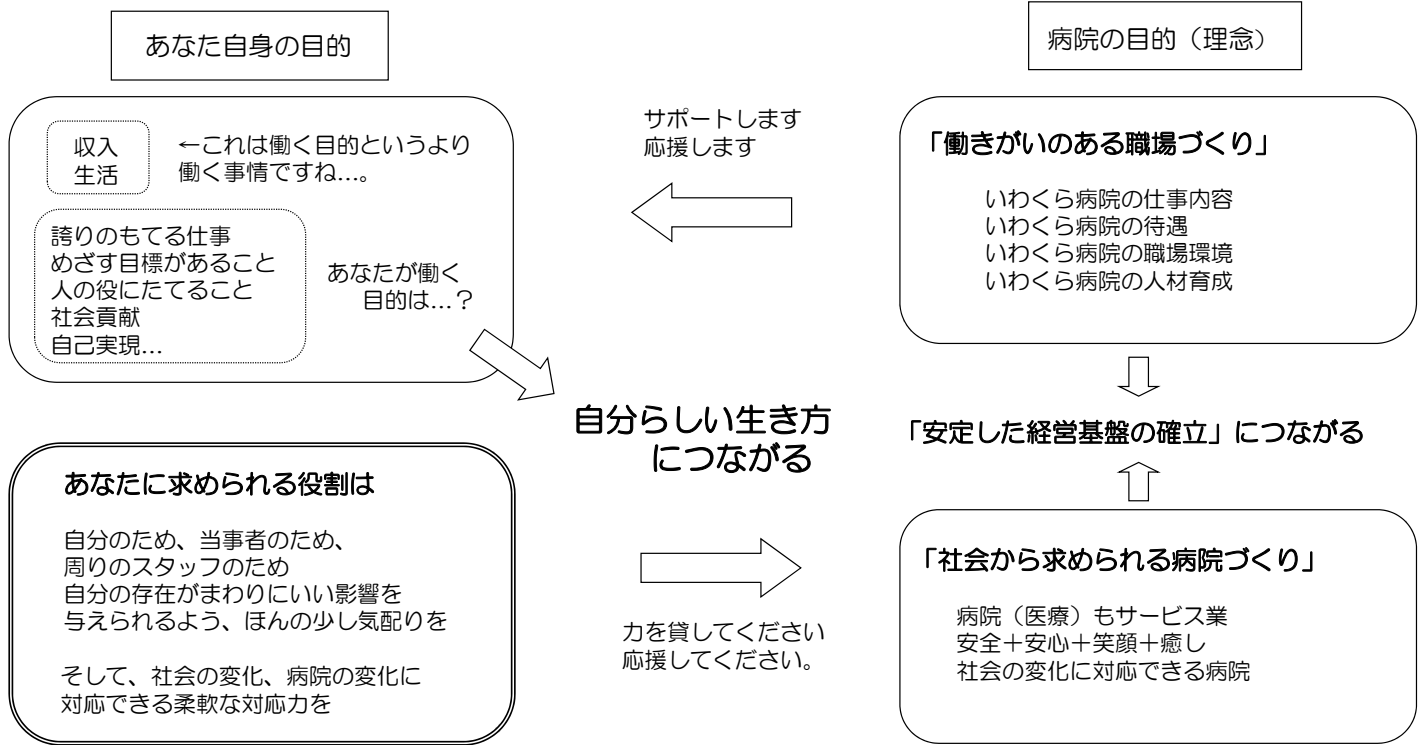
評価チーム

- 人材育成評価システムの運用
- 評価マニュアルの管理
- 等級号俸、処遇との連動
- 評価者訓練

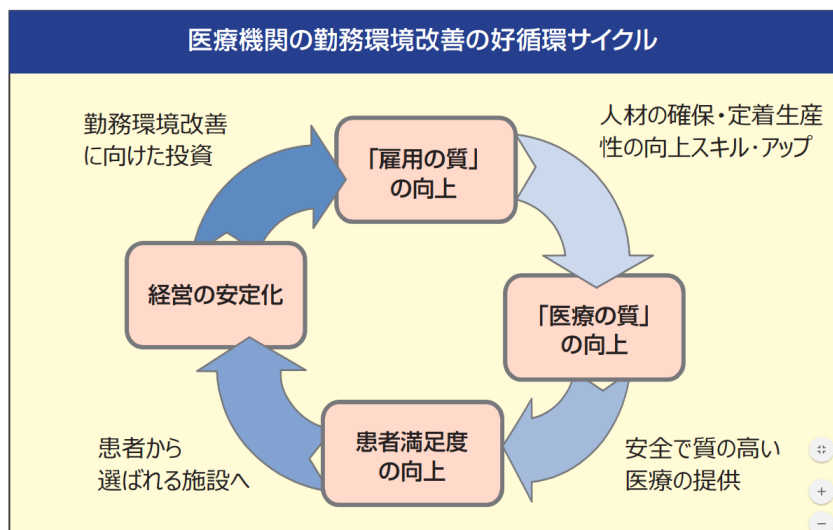
17

自分の目的と病院の目的（経営理念）との関係

※入職時、就業規則とともに配布して説明



人材育成チームと勤務環境改善



厚生労働省リーフレットより抜粋

勤務環境改善に関連する取り組み

20

業務の効率化による勤務環境改善

- 会議、委員会の整理
2006年45 ⇒ 2018年33
 - 研修、会議の時間内実施
 - 申送り時間短縮（15分以内）
 - 年間活動報告 *
 - 研修参加履歴入力フォーム *
 - ヒヤリハット入力フォーム *
- etc

21

2017年度 年間活動報告 報告日 年 月 日

部署・委員会名 () 責任者の確認 印

報告者 ()

次年度の責任者 ()

◆部署（委員会）の今年度の目標は何でしたか？◆

◆今年度の取り組みについて◆ ※活動内容が分かる資料等があれば添付して下さい
活動/内容/実績などを、活動ごとに概要をまとめて記入して下さい。(別紙でも可)

◆1年間の活動を部署・委員会で振り返りを記入して下さい◆

◆次年度（今後）に向けた課題を記入して下さい◆

◆次年度の目標および活動計画を記入して下さい◆（現時点で分かっている範囲で）

◆その他◆
当該部門の抱える問題等全体で検討すべきことがあれば、別紙に記載してください。

★提出期限★ 3月31日 総務課上田まで

年間活動報告

【1月ころ】

各部署、各委員会の責任者に通知



各部署・委員会で年度の振り返り
次年度の課題



【5~6月】

翌年度の診療会議で全体共有

コード	部署	氏名	雇用形態	年齢	勤務	研修年	月	日	研修名	コード	研修分類	研修年	研修月	研修日
1327	5							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1069	OT							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1388	OT							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
36	いなほ							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
21	5							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1413	検査室							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1356	相談室							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1052	2							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1377	2							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1393	OT							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1262	1							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1351	地域連携							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1053	パン							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1409	検査室							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
132	外来							23	医療安全セミナー	5	医療安全	2018		
1414	レモン							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
1400	11							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
1221	2							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
460	パン							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
888	0							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
888	0							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
888	0							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
888	0							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
888	0							5	多重課題	7	看護部研修	2018		
888	0	老健施設	0	0	0	2018	9	5	多重課題	7	看護部研修	2018		
888	0	老健施設	0	0	0	2018	9	5	多重課題	7	看護部研修	2018		

入力画面

研修日 年 月 日

研修コード

研修分類
 1:CS研修
 2:感染
 3:褥創
 4:行動制限
 5:上記以外の
 医療安全に関する研修
 6:その他の研修
 7:看護部研修

研修名

職員コード

VBAを使って入力フォームを作成
職員コードを入れると、職員台帳から
氏名や部署などのデータが反映

23

職員台帳 4~6月病棟計算 4~6月病棟(正) 7月病棟計算 7月病棟(正) 研修参加者リスト クッションシート

部署 年 月 日 時間帯 発生場所 事故レベル 関連レベル ヒヤリの種類 関連部署 **入力画面を開く**

1病棟
1病棟
1病棟
6病棟
OT
医事課
医事課
医事課
医事課
医事課
医事課

入力画面

<部署名>
[]

<患者様・スタッフへの影響レベル>

レベル0-a	0-a: 未然に発見
レベル0-b	0-b: 未然だが重大リスクにつながる可能性
レベル1	1: 発生した。人体への影響はなし
レベル2	2: 検査・休息・観察の強化を要した
レベル3-a	3-a: 簡単な治療・処置・投薬を要した
レベル3-b	3-b: 濃厚な治療を要した
レベル4-a	4-a: 何らかの障害が残った
レベル4-b	4-b: 生活への支障が残った
レベル5	5: この件に起因する死亡
暴力I	暴力I: 身体・精神に影響ない暴力・介護拒否・暴言等 ⅠⅠ報告
暴力II	暴力II: 暴力・器物破壊・けが(院内で対応) ⅠⅠⅡ書式
暴力III	暴力III: 院外で治療やケガ(ケガ)を要した
暴力IV	暴力IV: 刃物や器物による傷害等
暴力V	暴力V: 生死にかかわる傷害

事故報告

Ⅲ～Ⅴ書式

<発生日時>

[] 年
[] 月
[] 日
[] 曜日
時間帯 []

<場所>

デイルーム
廊下
喫煙室
トイレ
浴室
居室
自部署内
サービスステーション
その他

<ヒヤリ対策分類>

1. ヒューマンエラー
2. 部署の業務上の問題
3. 複数部署の問題
4. 病院全体の問題
5. リスク委員会で検討

<関連する部署>
(なければスキップ可)
[]

<備考、具体的内容>
(スキップ可)
[]

<ヒヤリの種類>

1. 日常生活

- 転倒
- 転落
- 誤嚥
- 異食・盗食

2. 患者行為

- (Pt間)暴力等
- 暴力・介護拒否
- 暴言
- セクハラ
- 離院・離棟
- 隔離拘束
- 自傷・自殺企図
- 迷惑・危険行為

3. 薬剤関係

- 誤薬
- 処方上
- 調剤上
- 薬剤準備・セット
- 与薬・施行上
- 落下・吐出
- 検品・保管・薬剤管理

4. 治療管理

- 検査
- 処置
- 機器・チューブ管理

5. 業務管理

- 危険物
- 衣類・物品管理
- 食事関係
- 書類・記録
- 連絡・伝達・指示受け

6. 接遇・人権

- 接遇・人権
- 苦情

7. その他

- その他

チェックもれは
ありませんか? **OK**

24

人材確保による勤務環境改善

- 実習受け入れ、授業の講師派遣
- 病院の魅力を数字で見える化 *
- あこがれの人を作る *
- 未来塾 *
- 限定正職員の導入

etc



当事者の目線で 病棟を眺める **人が扉**

いわくら病院には病棟で入院者の出入りを見守る「サポート」という役割があります。本人と主治医が外出範囲について約束し、外出の際は出入口で「サポート係」に声をかけ外出します。

中には1日に10回も外出する人がいます。もしサポート係がなかったら、いちいち看護婦に頼んで鍵を開けてもらい、帰りもまた鍵を開けてもらわないといけないので、次第に外出する意欲がなくなっていきます。

ここに座ると当事者の目線で病棟を眺めることができます。サポートという役割には「人が扉になる」という大きな意味があるんだなあと感じます。

精神科急性期治療病棟勤務



秋フェス 地域の子も私たちのふれあい



新人とアドバイザー自衛隊研修のひとコマ「若者の歴史をめぐる」



医療者にできること、 できないこと

アルコール治療専門病棟で最初の目線が初期ミーティングでした。入院して施設期を終え病室に移った方が最初に受けるプログラムで、スタッフが1人で進行をつとめます。

新人の私は不安と緊張でカチカチでした。そんな時、当事者の方から「あなた新人か？ わしもここは新人や、一緒に勉強や。」と声をかけてくれ、スッと肩の荷が下りました。

アルコール治療において医療者にできることとはとても少ないと感じます。それでも、回復を信じ、当事者の力を信じ、日々関わっています。

アルコール治療専門病棟勤務



精神一般病棟勤務

精神科認定看護師紹介 ①



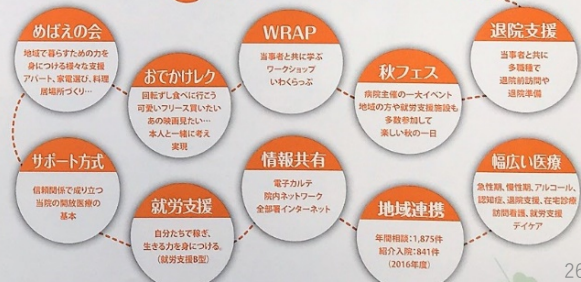
意思決定

かつて勤めた病院では、当事者を力づくで管理し、同じように職員も力で抑えつけられていました。病院環境と職場環境は密接な関係にあると思います。

当事者も職員も、自分の目で見て、自分で意思決定できるようにすることが僕の願いです。

精神科認定看護師

いわくら病院を知るための 10のキーワード



26

精神科認定看護師紹介 ②

学び続ける

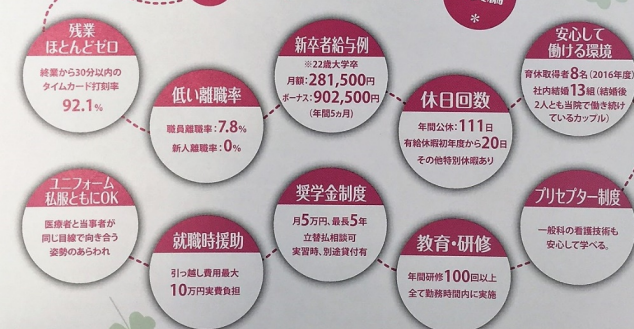
看護師としての経験を重ねれば重ねるほど、いろんな人達とつながり刺激しあうこと、学び続けることの大切さを感じています。

そして、専門的な知識や技術だけではなく、人としての感性を磨き、自分達だけではなく当事者の皆さんと一緒に、お互いに成長しあえるような、そんな看護を実践していきたいと思っています。

精神科認定看護師



いわくら病院を知るための 10のキーワード **職員編**



27

未来塾

- 未来の看護師を育てる
- 看護助手として働きながら、
看護学校受験のためのゼミ学習
(受験科目、面接、作文対策など)
- 奨学金制度や入寮とセットで応援
- 毎年合格者あり
- 看護助手として定着する場合もあり

28

労務管理による勤務環境改善

- タイムカード乖離届 *
- 年休一括届 *
- 職員台帳の整備 *
- 助成金制度の活用

etc

29

勤務時間乖離理由書

事務長	部長	課長	師長 係長
-----	----	----	----------

勤務労働時間について、下記の理由により終業時間を30分以上乖離していることを届出ます。

所属	所属長
該当日	該当時間 時 分 ~ 時 分
所属 (当事者)	氏名 (当事者)
理由	<input type="checkbox"/> 談話していた (打刻忘れ) <input type="checkbox"/> 終業後休憩していた (打刻忘れ) <input type="checkbox"/> 自己研鑽・自己学習をしていた (打刻忘れ) 具体的な内容(_____) <input type="checkbox"/> その他 具体的な理由(_____)

事務長 目付 /	部長 目付 /	課長 目付 /	係長 目付 /
-------------	------------	------------	------------

部署【 _____ 】年休一括届 (契約期間：毎月25日～末日 提出：翌1日)

氏 名	取 得 日	休暇種別 (該当するものに○を)				備 考	本人印	確認
		年休	半年休	特別休暇	レク休			

取得日は休暇種別 (年休、半年休…) ごとに行をかえて記入して下さい。 (1部コピーして保管)
2014.4改訂 総務-人事係

職員台帳データの整備

- 基本データ (氏名、職種、部署、採用日、……)
- 各種ID番号、免許番号 ※マイナンバーは別
- 雇用形態、契約更新月、年休付与月
- 夜勤従事の有無
- 1日労働時間・週労働時間・常勤換算
- 週20～30時間・週30時間以上
- 派遣も管理職も一つのエクセルで管理

ここからピボットテーブルで抽出

職員台帳データの管理

- 現時点の職員台帳（原本）は常に最新の状態に（入職、退職、異動、賃金改定等）
- 毎月、月末月初に、職員台帳（原本）から「前月末日現在」「今月1日現在」のファイルを別フォルダに保存

3 従業者の状況等															
従業者数	371名(派遣含む)				363名(派遣除く)										
医師	32	名(うち常勤)	16	名、非常勤	16	名)常勤換算数	20.7	名							
(うち精神保健指定医)	17	名(うち常勤)	10	名、非常勤	7	名)常勤換算数	12.4	名							
(うち特定医師)	3	名(うち常勤)	2	名、非常勤	1	名)常勤換算数	2.877	名	換算医師数		20.7	名			
歯科医師	0	名(うち常勤)	0	名、非常勤	0	名)常勤換算数	0.0	名							
看護師	143	名(うち常勤)	136	名、非常勤	7	名)常勤換算数	139.7	名							
准看護師	25	名(うち常勤)	22	名、非常勤	3	名)常勤換算数	23.8	名							
看護補助	71	名(うち常勤)	48	名、非常勤	23	名)常勤換算数	56.0	名							
看護補助(派遣除く)	63	名(うち常勤)	48	名、非常勤	15	名)常勤換算数	48.5	名							
(うち介護福祉士)	10	名(うち常勤)	10	名、非常勤	0	名)常勤換算数	10.0	名							
(うちケアスタッフ タバ除く)	47	名(うち常勤)	38	名、非常勤	9	名)常勤換算数	43.5	名							
(うち夕食パート)	23	名(うち常勤)	0	名、非常勤	23	名)常勤換算数	2.6	名							
(うち派遣ケアスタッフ)	8	名(うち常勤)	0	名、非常勤	8	名)常勤換算数	7.5	名							
作業療法士	15	名(うち常勤)	14	名、非常勤	1	名)常勤換算数	14.3	名	換算看護職員数		163	名			

注 従業者の状況(や病欠、育休などの管理時台帳) 派遣職員にだけを含む 作業療法士に(退職後を活躍中 派遣職員の数)

職員台帳 職種別人員状況 職員構成 年齢・勤続分布 年齢・勤続グラフ 統計データ 退職者

情報管理・文書管理による勤務環境改善

- iQubeの活用 *
- NASの活用 *
- セキュリティ
- USB使用禁
- 文書管理の一元管理

etc

34

iQubeの活用

スケジュールや設備予約管理（スマホと連動）
書式ダウンロード
（組織図、就業規則、賃金表、評価表、
各種マニュアル、届出書式、連絡網など）
院内ニュース配信、メールなど

役職者は1人1アカウント／各部署ごとに1アカウント

35

NASの活用 Network Attached Storage

USBがいらなくなる
パソコンのハードディスクを圧迫しない
委員会の議事録など、データをみんなで共有できる
間違っても削除しても、バックアップあり

36

職員サポートによる勤務環境改善

- 相談窓口の設置・活用
- メンタルヘルス
- 子育て応援 *

孤立させない。放置しない。早期対応

37

子育て応援 ガイドブック

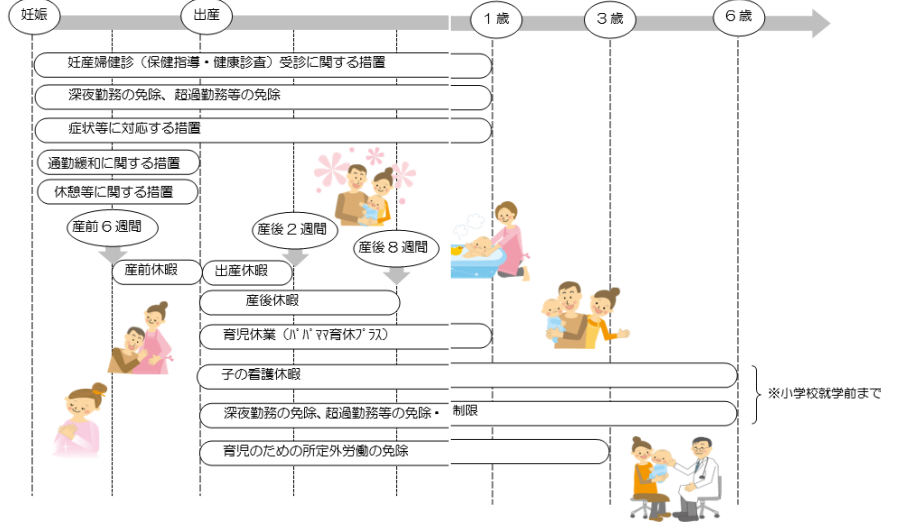
医療法人稲門会
いわくら病院



おめでとうございます！

出産＆子育ての日々を不安なく過ごせるように、応援ガイドブックを作成しました。少しでもお役にたてれば幸いです。休暇中のことや各種制度等について分からないことがあれば、お気軽にご相談ください。

～タイムテーブル早見表～



3. 育児休業

内容	■育児休業（パパママ育休プラス） 正職員●／契約職員●
対象	1歳に満たない子と同居し養育する職員
期間	<ul style="list-style-type: none"> * ママの育休は出産日、産後休業とあわせて1年間取得できます。（1歳の誕生日の前々日まで） * パパの育休は1歳2カ月までの間で最大1年間取得できます。産後8週以内に1回取得した場合は、上記期間内で再取得可能です * 保育園の定員超過で預けられない場合、1歳6カ月まで延長可
条件	<p>パパ・ママ育児休業プラスの条件は、下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 育児休業を取得しようとする職員の配偶者（母親）が、子どもの1歳の誕生日の前日より前に育児休業をしていること * パパの育児休業開始予定日が、1歳に満たない日（誕生日の前々日まで）であること * パパの育児休業開始予定日が、ママが取得している育児休業の初日以降であること
備考	<p>以下に該当する場合は育児休業の対象外となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 入職から1年未満の職員 * 申出後1年以内雇用関係が終了することが明らかな職員 * 週所定労働日数が2日以下の職員



4. 育児（仕事との両立）

■短時間勤務 正職員●／契約職員●	
対象	小学校入学前の子を養育する職員
内容	<p>所定労働時間を午前8時45分～午後3時45分までとします。（うち1時間を休憩とし、実働6時間となります）</p> <p>午前半日勤務は午前8時45分～午前11時45分の3時間、午後半日勤務は午後0時45分～午後3時45分までの3時間で</p>
備考	<p>以下に該当する場合は短時間勤務の対象外となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 1日の所定労働時間が6時間以下の職員 * 入職1年未満の職員 * 1週間の所定労働日数が2日以下の従業員 <p>※短時間勤務を取得した場合、時間給換算した額を基礎とした実労働時間分の基本給と諸手当の全額を支給します。</p>
■保育時間休暇 正職員●／契約職員●	
対象	1歳に満たない子を育てる女性職員
内容	授乳などの保育時間を取得できます。
回数等	1日2回、1回につき30分

今後の課題

- 医局を巻き込めていない
- ホームページ等の更新
- 人材チームのマンネリ化
- 次世代の育成（後継者）
- 勤務間インターバル
- 均等均衡処遇

40

ご清聴ありがとうございました。

41